



2021年12月22日
株式会社 山梨中央銀行

木質バイオマス発電事業向けプロジェクトファイナンスの組成について

株式会社山梨中央銀行（頭取 関 光良）は、DS グリーン発電甲斐合同会社（職務執行者 滝澤 誠、以下「同社」といいます）が開発する木質バイオマス発電事業に対し、当行をアレンジャーとするシンジケートローンによる総額 50 億円のプロジェクトファイナンスを組成いたしました。

同社は、甲斐市における木質バイオマス発電事業を開発するために設立された特別目的会社で、大和証券グループにおいて再生可能エネルギー事業の推進を担う大和エナジー・インフラ株式会社（代表取締役社長 松田 守正）が出資しております。

本事業は、発電出力 6,950 キロワットの木質専焼バイオマス発電所を建設・運営するもので、脱炭素社会実現に向けた再生可能エネルギーの普及拡大に資するものです。また、山林に放置されてきた林地残材に燃料としての新たな価値を付加することで、森林資源の保全に資する事業でもあり、SDGs の観点からも社会的意義の高い事業です。

本プロジェクトファイナンスは、当行が単独でアレンジャーを受託し、山梨県内に拠点を置く 4 金融機関によりシンジケート団を組成しております。

当行は、プロジェクトファイナンスなどの融資手法の活用により、お客さまの多様な資金調達ニーズにお応えするとともに、「山梨中央銀行グループ SDGs 宣言」や「山梨中央銀行グループ投融資ポリシー」のもと、持続可能な社会の実現に向け、お客さまや地域の環境・社会課題解決に取り組んでまいります。

【事業・プロジェクトファイナンスの概要】

事業会社	DS グリーン発電甲斐合同会社
所在地	甲斐市岩森 2642 番 1 ほか
事業内容	木質専焼バイオマス発電事業
発電所名称	甲斐双葉発電所
発電出力	6,950 キロワット
燃料	国産材（未利用材ほか）
今後の予定	2022年 6月 建設工事着工 2023年 11月 商業運転開始
アレンジャー	山梨中央銀行
参加金融機関	山梨中央銀行、商工組合中央金庫、山梨信用金庫、山梨県民信用組合
融資契約日	2021年 10月 25日
組成金額	50 億円

以上